

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	必修
担当教員			
安部 直樹・嶋内 麻佐子・萩原 宏美			

講義概要	①風炉薄茶点前を一人で出来る。 ②茶花について学ぶ。禪語について学ぶ。 ③大寄せの茶会の心得を学ぶことができる。茶会の客の作法を学ぶことができる。季節と客組みを学ぶことができる。 ④上座、下座を学ぶ。学んだ礼法を日常でも使うことができる。和室での立ち居振る舞いを身に付けることができる。 ⑤前年の茶道大会の映像を見て学ぶ。色々な役割を知ることができる。自分の役割の練習を行い茶道大会に参加する。
授業計画	<p>1 風炉薄茶点前 ・禪語「清風万里秋」 ・ワンポイントレッスン「茶会の流れ」 ・茶会の流れの映像を見る（DVD） ・風炉薄茶点前復習</p> <p>2 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る ・禪語「桂花露香」 ・ワンポイントレッスン「着物の種類」 ・着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る① ・着物での立ち居振る舞いを体験する ・懐紙、服紗、扇子の付け方を学ぶ ・風炉薄茶点前練習</p> <p>3 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る ・禪語「行雲流水」 ・ワンポイントレッスン「上座と下座」① ・着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る② ・着物での立ち居振る舞いを体験する ・懐紙、服紗、扇子の付け方を学ぶ ・風炉薄茶点前練習</p> <p>4 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る ・禪語「別無工夫」 ・ワンポイントレッスン「上座と下座」② ・着物の名称を知る・着付けを学ぶ・着物の畳み方を知る③ ・着物での立ち居振る舞いを体験する ・懐紙、服紗、扇子の付け方を学ぶ ・風炉薄茶点前練習</p> <p>5 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 風炉薄茶点前 ・禪語「平常心是道」 ・ワンポイントレッスン「茶道具の扱い方」 ・薄茶点前のポイント確認 ・風炉薄茶点前練習</p> <p>6 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 風炉薄茶点前 ・禪語「耕不尽」 ・ワンポイントレッスン「旧暦について学ぶ」（1月～12月） ・立札見本点前 ・立札点前練習</p> <p>7 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前の自主練習を行う 風炉薄茶点前・立札点前練習 ・禪語「放下着」 ・ワンポイントレッスン「四季と二十四節気（春から冬）」 ・風炉薄茶点前・立札点前練習</p> <p>8 学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立札点前練習の自主練習を行う 茶道大会パート別練習 ・禪語「泥多仏大」 ・ワンポイントレッスン「出し服紗の畳み方・濃茶の飲み方」 ・茶道大会の濃茶水屋、接待、客点前などパート別の仕事内容を学ぶ （3パートを20分ずつローテーション）</p>

	<ul style="list-style-type: none"> 客点前：出し服紗の使い方・濃茶の飲み方・主菓子の 頂き方 水屋：濃茶を練る 接待：縁高や濃茶を客へ出す <p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>・接待：縁高や濃茶を客へ出す</p> <p>茶道大会パート別練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「無功德」 ・ワンポイントレッスン「和食の基本」 ・茶道大会の立札水屋、接待、客点前などパート別の仕事内容を学ぶ（3パートを20分ずつローテーション） ・客点前：薄茶の飲み方・干菓子の 頂き方 ・水屋：薄茶を点てる ・接待：懐紙にお菓子と薄茶を客へ出す
9	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>茶道大会で使用する道具について学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「徳不弧」 ・ワンポイントレッスン「会記について」 ・茶道大会の会場確認 ・茶道大会で使用する道具について学ぶ
10	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>茶道の歴史について合同講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・茶道の歴史について合同講義 <p>第3章 茶の湯に関わった人々（教科書P23～P28）</p> <p>第4章 鎮信流の茶（教科書P29～P33）</p>
11	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>風炉薄茶点前・立礼点前練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「知足」 ・ワンポイントレッスン「縁起物について」 ・風炉薄茶点前・立礼点前練習
12	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>初釜</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初釜（点前拝見・薄茶飲み方、主菓子取り方、食べ方、裏から点て出し） ・初釜の道具組について説明を聞く ・各班に分かれて新年の抱負を述べ、学習帳
13	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>松芳忌</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松芳忌・礼拝練習 ・経歴紹介（映像にて） ・献茶 ・教職員・学生礼拝 ・講話 ・松芳忌・アンケート・自己評価
14	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>・薄茶点前練習・学習帳まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「一以貫之」 ・ワンポイントレッスン「正月飾りについて」 ・薄茶点前練習 ・学習帳まとめ
15	<p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p> <p>茶室に来る時は、必ず白靴下を持参すること。（茶室は神聖な場所である） 茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けること。（T P Oを考える） 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておくこと。（自主学習） 授業開始5分前には、席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨むこと。（時間厳守）</p> <p>学習課題（予習・復習）：風炉薄茶点前・立礼点前練習の自主練習を行う</p>
授業形態	演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①薄茶点前の割り稽古により、一人で薄茶点前ができるようになる。</p> <p>②季節の移ろいを感じるようになる。禅語の意味を理解するようになる。</p> <p>③茶会に関する基本的な知識を学び、理解を深めることができるようになる。</p> <p>④茶道点前を通して身に付けたマナーーや作法を、学校や生活の中で役立てることができるようになる。</p> <p>⑤茶道大会に参加し、自分の役割は責任を持って果たすことを目標とする。</p>
教科書・参考書	テキスト：嶋内麻佐子著『茶道文化基礎編』 テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。
履修条件	茶道文化Ⅰを履修していること
履修上の注意	茶室に来る時は、必ず白靴下を持参すること。（茶室は神聖な場所である） 茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けること。（T P Oを考える） 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておくこと。（自主学習） 授業開始5分前には、席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨むこと。（時間厳守）
オフィスアワー	茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。空きコマでの点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。
備考・メッセージ	茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。 ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。 ②心を鎮めて、点前疊に座りましょう。 ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。 ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。 ⑤日本の伝統文化を再発見し、眞の国際人を目指しましょう。

- | | |
|--|--|
| | <p>⑥日本の礼法を学びましょう。
⑦茶道鑑信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。
⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。</p> |
|--|--|